

平成28年度事務事業評価 評価調書

事務事業名 生活安全灯設置事業	記載日 平成 29 年 3 月 3 日
事業コード 060203 会計区分 2 款 1 項 10 目	担当部課等名 民生部 住民生活課
種実施期間 <input checked="" type="checkbox"/> 単年 <input type="checkbox"/> 継続 (年度~ 年度)	責任者職氏名 課長 小野寺 正彦
種実施方法 <input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託等 <input checked="" type="checkbox"/> 補助等	記載者職氏名 係長 長尾 敦
総合計画での位置付け 基本方針 安全・安心で住みごこちの良い暮らしの場づくり 基本目標 安全・安心に暮らせる住み良いまちづくり 施策目標 交通安全・防犯の推進	関連する計画、条例等

I 事務事業の概要【Plan】

(1)事務事業の沿革、目的及び内容等 遠軽地域の自治会が所有管理する防犯灯(生活安全灯)を新設する場合、もしくは既設の蛍光灯や水銀灯をLED灯に切り換える際、工事費の3分の2を助成する。現在の助成上限額は1灯あたり28,000円で、平成26年度までは40灯分、27~28年度は50灯分を予算化した。29年度は助成枠を60灯分に増やす予定。	(2)対象 誰(何)を対象とするのか ※基準日:平成28年12月1日 遠軽地域の住民(16,771名)
(3)期待される効果 切り換えに要する費用の一部を助成することにより、自治会の費用負担が軽減されるため、LED化の促進につながる。またLED灯に換えることにより、エネルギー消費量が少なくなり、ランニングコスト(電気料、球交換)が低減されるとともに、犯罪やマイマイガ等の虫害の防止にも有用である。	(4)事務事業を進める上での課題、問題点 自治会所有の防犯灯の総数は約1,600灯で、現在のLED化の進捗率は20%弱に推定している。自治会ごとの進捗状況も勘案しながら助成の決定を行っているが、毎年度の助成枠よりも、自治会からの要望数が15~20灯上回る状況であり、すべての要望には応えられていない。現状では助成制度をもっとしても、一気に進捗率を上げることは困難である。

II 事務事業の実施結果【Do】

(1)事務事業の予算の推移 (単位:千円)				
	平成26年度 決算額	平成27年度		平成28年度 予算額
		予算額	決算額	
予算(決算)額	1,110	1,400	1,381	1,400
財 源 内 訳	国庫支出金			
	道支出金			
	分担金・負担金			
	使用料・手数料			
	起債			
	その他特財			
	一般財源	1,110	1,400	1,381

○平成27年度決算額の節別内訳			
01 報酬		15 工事請負費	
02 給料		16 原材料費	
03 職員手当等		17 公有財産購入費	
04 共済費		18 備品購入費	
07 賃金		19 負担金補助及び交付金	1,381
08 報償費		20 扶助費	
09 旅費		21 貸付金	
10 交際費		22 補償補填及び賠償金	
11 需用費		23 償還金利子及び割引料	
12 役務費		25 積立金	
13 委託料		27 公課費	
14 使用料及び賃借料		28 繰出金	
左の合計			1,381

(2)成果										
No.	指標区分	指標名	指標算式	単位	平成28年度 目標値	平成27年度			将来目標	
						目標値	実績値	達成率(%)	目標値	年度
①	活動指標	設置補助金による助成灯数		灯	50	50	52	100%	60	31
	成果指標	LED化の進捗率	LED灯数/防犯灯総数	%	20.0	15.0	14.7	98%	30.0	31
②	活動指標									
	成果指標									

○活動指標(達成率平均値) 100%
○成果指標評価値(達成率平均値) 98% (α)

III 事務事業の評価【Check】

(1)成果の自己検証			
評価項目	評価結果	特記事項等	
①目的の妥当性 施策の目的は、町の政策体系に貢献しているか	4 4. 大いに貢献している 3. 概ね貢献している 2. あまり貢献していない 1. 貢献していない	住民が安心して暮らせる「安全・安心の住みよいまち」を形成するうえで、犯罪の防止や交通安全推進はそのための必須条件である。その意味で、町管理の生活安全灯の整備とともに、自治会が所有する防犯灯の整備に関する助成は、LED化を促進するために重要な事業である。	
②有効性 期待された効果が得られているか	4 4. 効果がある 3. 一応の効果がある 2. あまり効果がない 1. 効果がない	LED灯は蛍光灯、水銀灯に比べてエネルギー消費量が低く、耐用年数も長い。また、切り換え後のランニングコストが大幅に低減される。また自治会防犯灯の電気料は、翌年度に町が負担金の形で全額を補てんしているため、財政的な効果も得られている。さらにLED灯の光は、蛾などの虫が寄りつきにくい特性を有しているため、マイマイガなどの虫害の防止にも効果がある。	
③効率性 効率的に進められているか	2 4. 非常に効率は良い 3. 概ね効率は良い 2. あまり効率は良くない 1. 効率は良くない	現在1灯あたり28,000円を上限とする助成を実施しているが、自治会防犯灯が約1,600灯あるのに対し、単年度ごとの助成枠(予算)には限りがあるため、進捗率を短期間で上げることは困難である。	
④公平性 受益や負担が公平になっているか	4 4. 公平である 3. 概ね公平である 2. 少し偏りがある 1. 公平ではない	所有(管理)者の如何に関わらず、街灯の整備による受益は、地域の住民にとって共通かつ公平なものである。また、自治会への助成の決定時には、当該自治会の進捗率を他の自治会と比較しながら判断している。	
⑤町民意見の反映 アンケート結果や町民意見を反映しているか	4 4. 大いに反映している 3. 概ね反映している 2. あまり反映していない 1. 反映していない	町民意見は、犯罪や危険等を防止する「明るいまち」の形成のため、街灯のLED化を着実に進めることに賛同するものが大多数であり、この事業は町民が日常生活を送るうえで求めている「安心感」を反映したものである。	
○事務事業評価値 (①~⑤の合計/満点)			
	18	/20=	90% (β)

(2)検証結果

事務事業名 生活安全灯設置事業

Table with 4 columns: 成果指標評価値 (α), 施策評価値 (β), 総合評価値 [(α)+(β)]/2, 評価ランク(改善の目安). Values: 98%, 90%, 94%, a.

IV 事務事業改善の方向性【Action】

(1)改善の方向性 (2)改善による成果とコストの変化. Includes a chart showing cost changes (削減, 現状維持, 増加) and a text box about LED lighting implementation.

V 事務事業評価結果

1 調査審査結果(1次審査) 生活安全灯設置事業については、平成27年度から予算を増額してLED化を進めているところであり、今後も継続して計画的な更新を図っていくべきである。

2 遠軽行政評価検討委員会 改善の方向性の検討(2次審査) 予算額、助成枠を徐々に拡大しており、今後も計画的な更新を図るべき。 Includes a legend for improvement direction.

3 遠軽行政改革推進本部 改善の方向性の決定 事業を継続的に実施し、今後も計画的な更新を図ること。 Includes a legend for final improvement direction.

VI 町民アンケート、その他意見に対する見解

事務事業No. 3 事務事業名 生活安全灯設置事業

Table with 4 columns: 事項, 報告書(資料種) (掲載, No.), 意見の内容, 意見に対する町の見解、改善方法など. Contains survey results regarding street lighting.